

令和6年度 第2回宇美町総合戦略推進懇談会

次 第

令和6年7月29日（月）14：00～
宇美町役場 大会議室（左）

- 1 開会
- 2 本部長あいさつ
- 3 議題
第3期宇美町総合戦略 戦略ビジョンについて
- 4 その他
- 5 閉会

次回 懇談会開催日
令和6年 月 日（ ）
時～

令和6年度 第2回宇美町総合戦略推進懇談会 委員からの意見

令和6年7月29日（月曜日）
14時00分～16時00分
宇美町役場 2階
大会議室（左）

（出席者）

委員：世利哲昭、橋本愛子、清原幸治、石藏正二郎、黒川悟、川上利香

本部長：原田和幸

事務局：工藤課長、松田課長補佐、瀬川係長、猶塚主査

委員からの意見

（議題：第3期宇美町総合戦略 戦略ビジョンについて）

- ・都市計画道路計画が一向に進んでいない。計画がわかると企業への話ができるが。
- ・ビジョン1を見るととても選んでくれそうではあるが、若い世代が転入して子育てが終わったときにビジョン2・3は果たして充実しているのか。道路や災害対策とか具体的なことが今後つくとは思いますが、15年後どうかなって思うと選んでもらえる戦略になっているのか。
- ・若い世代、若い夫婦が何を求めて住む町を決めているのか（経済的な面、教育の特色、学力など）、そこを的確に捉えられたら効果的な施策が出せるのではないかと。
- ・戦略ビジョンというからには、将来的にそうなりたい姿が思い浮かぶことが大事ではないかと思う。今の段階ではぼやっとしていて、みんな同じ将来の映像を見られるような作り込みの仕方をしてほしい。
- ・取組みと方向性良いと思う。実効性のあるものにしていくための肉付けをしてほしい。
- ・屋内で過ごせる場所（児童館とか）が欲しいとよく耳にする。
- ・支援センターにきて今日初めて人と話したという方がいることに危機感を感じる。地域で話を聞いてもらえるとかが大事。
- ・人権・人種など多様な学びができる環境づくりが大事。こうした学びの中で外国籍の方などに配慮できるまちだと嬉しい。
- ・学力は他の町と比較する必要はないと思う。うちの町が低いからと悲観的にならずに、町独自でこうしたいというものをもっていることが大事。
- ・日本は外国と比べて自己肯定感が低いといわれている。自己肯定感は日々の学校生活で培っていけるものだと思う。そこにも力を入れてほしい。
- ・給食の無農薬、無添加とか実現できると良いアピールになるのではないかと。
- ・昔に比べて外遊びができてなくて、体幹が弱い子が多い。山登りの体験とかするのはどうか。
- ・他の町との交流や合宿など、家から出て他の人と衣食住を共にすることができると良い経験になると思う。
- ・インターチェンジに道の駅があると嬉しい。
- ・防犯面からみても安心して遊べる公園があると良い。